

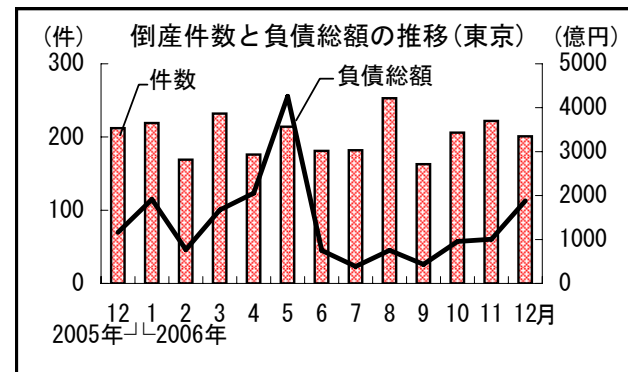
東京の企業倒産状況

2006年12月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比5.2%減少、負債総額は前年同月比61.9%増加

東京都			
件数	201	負債額10億円以上の倒産件数	9
前年同月比	▲ 5.2 %	前年同月比	▲ 18.2 %
対全国比	18.1 %	資本金1億円超の倒産件数	3
負債総額	188,021 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	61.9 %	倒産企業総従業員数	1,399人
対全国比	37.2 %	前年同月比	2.6 %
		対全国比	15.4 %

全国			
件数	1,109 件		
前年同月比	▲ 3.4 %		
負債総額	505,522 百万円		
前年同月比	35.0 %		



業種別件数	業種別件数		原因別件数	原因別件数	
	件数	前年同月比		件数	構成比
建設業	36	5.9 %	販売不振	157	
前年同月比			既往のしわ寄せ(赤字累積)	25	
製造業	29	▲ 12.1 %	売掛金等回収難	0	
前年同月比			(不況型計)	182	
情報通信業	14	55.6 %	構成比	90.5 %	
前年同月比			放漫経営	2	
運輸業	7	16.7 %	構成比	1.0 %	
前年同月比			過小資本	2	
卸売業	38	▲ 9.5 %	他社倒産の余波	14	
前年同月比			構成比	7.0 %	
小売業	17	▲ 22.7 %	信用性低下	0	
前年同月比			在庫状態悪化	0	
不動産業	10	▲ 9.1 %	設備投資過大	1	
前年同月比			その他	0	
飲食店・宿泊業	6	▲ 53.8 %	会社更生法	0	
前年同月比			民事再生法	5	
医療福祉・教育学習	3	200.0 %	法的商法整理	0	
前年同月比			破産	134	
サービス業	39	30.0 %	特別清算	13	
前年同月比			計	152	
その他	2	▲ 81.8 %	銀行取引停止処分	49	
前年同月比			その他(内整理)	0	

- 倒産件数は、201件(前年同月比5.2%減)となり、前年同月比で3か月ぶりの減少となった。
- 負債総額は、1,880億2,100万円(前年同月比61.9%増)となり、前年同月比で7か月ぶりの増加となった。負債額10億円以上の倒産は9件となり、負債額100億円以上の倒産は4件であった。
- 業種別件数では、サービス業(39件)、次いで卸売業(38件)、建設業(36件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は182件となり、倒産件数における構成比は90.5%となった。
- 形態別では、破産(134件)、次いで銀行取引停止処分(49件)、特別清算(13件)の順となった。
- 地域別で見ると、件数では、港区(20件)、次いで渋谷区(16件)、千代田区(15件)の順となった。負債額では、江東区(1,013億円)、次いで中央区(529億円)、千代田区(150億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,399人となり、前年同月の1,363人と比べ2.6%増加した。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

